

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	En.療育ラボさいたま浦和スタジオ	公表日	2026/03/27
------	-------------------	-----	------------

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	トレッキング、公園利用などしながら工夫しております。	引き続き空間シェアを行ったり、有酸素運動は小集団で行うなどしながら十分なスペースを確保していきます。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	十分な人数を配置しております。	人材確保に引き続き努めていきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	療育室には物を置かず手洗いスペースの横に療育道具を置くようにして、活動中にお子様の目に入る情報を最小限にしています。	トレッキング室のドアが自動でしまってしまうため常に開いた状況を作れるように対処致します。重症児やおむつ離れできていない子どものための空間がないため、ニーズがあった際は保護者室をお使い頂けるよう、必要な物を準備致します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	毎日朝と療育終わりに清掃を行っております。	引き続き清掃を継続していきます。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	トレッキング室や保護者室を活用しております。	引き続きニーズに合わせて活用していきます。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	PDCAサイクルに基づき業務改善に向けて実行していきます。	引き続き実行してまいります。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	保護者の来所時に積極的に話をし、保護者の意向を把握するようにしています。	更にコミュニケーションを密に取り意向を把握できるように努めていきます。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	定期的にミーティングを行い意見を交換する場を設けております。その時に改善できる点はすぐに改善するようにしています。	引き続き意見交換する場を頻繁に設けていきます。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%	現在行っておりません。	今後実施を検討致します。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	毎月各スタジオ内で研修を行っている他にも定期的に法人内でも研修しております。	全スタッフ定期的な研修を引き続き行っています。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	支援計画を個人ファイルに入れ、いつでも確認して療育ができる環境を作っています。また定期的なケース会議を行っております。HUGアプリにて保護者にも公表しています。	引き続き漏れの内容に作成していきます。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	面談を丁寧に行い、日々の療育終わりのフィードバック時も保護者様からのニーズを丁寧に聞き取りしております。また子供達の様子も終礼等で共有しています。	保護者の皆様に頂いた情報を全スタッフに漏れなく伝えられるように個人ファイルに共有事項をメモ書きで残すなど引き続き工夫していきます。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	個別支援計画を作成する際は複数人のスタッフでケース会議を行い、更に作成した計画は全てのスタッフが確認出来るように共有しています。	引き続きお子様の支援に関わる会議や研修を頻繁に行っていきます。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	HUG上でいつでも全スタッフが支援計画を確認できるようになっており、担当するお子様の計画は療育日はいる前に必ず確認しております。	引き続き計画に沿った支援が出来るよう支援計画を基に療育していきます。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	HUGに沿ってアセスメントを行っています。	今後も活用的実用的なアセスメントを検討していきます。

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	「本人支援」、「家族支援」、「地域支援・地域連携」の項目を設定しております。小学校低学年までのお子様はほとんどのため、移行支援の欄は特別に作らず備考欄で行っております。	今後中学生高校生のお子様が増えた際は「移行支援」の項目の設定も検討します。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	研修等を行ったり、療育前後に話し合いを持ちながら行っております。	さらにプログラムが充実するように努めてまいります。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	担当制にせず色々な専門性のスタッフが関わったり、療育前後で内容を話し合うことで固定化しないように工夫しています。	さらにプログラムが充実するように努めてまいります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	行っています。保護者のニーズやお子様様の様子を毎度確認し、課題に応じて、個別療育・小集団療育を組み合わせています。	ニーズに合わせて個別活動と小集団活動を有効的に取り入れていきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	朝礼でその日のお子様と割り振りを相談しながら、内容についても打ち合わせしています。	職員間で話し合う時間を十分に取ってまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	終礼にて療育内容を振り返りその日あったことの共有をしています。	業務日誌等を活用し、休みのスタッフへの共有を徹底していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	HUGのアプリを利用して行っています。	引き続き行っていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	まだ初回の支援計画の方しかありません。	今後行っていきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	100%	0%	行なっております。	今後も行っていきます。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	ホワイトボードを活用しながら、お子様と相談して活動内容を決め視覚的に見通しを立てるなど、アウトプットの時間を作っています。	引き続き自主性を育てていけるよう支援します。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	まだその機会がありません。	児童発達管理責任者、管理者が参加する予定です。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	開所間もないこともあり、まだ十分ではありませんが、医療機関や障害福祉、学校等と少しずつ連携しています。	引き続き関係を築いて深めていけるよう努めていきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	学校のHPや保護者のかたからの情報で把握しています。	学校とも密に連携をとり、情報共有をしてもらえるよう努めていきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100%	0%	開所間もないこともありまだ十分にできておりません。	保護者の方のニーズを伺いながら、とくに就学するお子様を中心に連携出来るように努めていきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0%	100%	まだ該当のお子様おりません。	今後必要に応じて検討していきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	100%	0%	研修等は出来る限り参加しています。	今後積極的に行っていきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0%	100%	まだ機会がありません。	今後検討していきます。

関係機関や保護者との連携	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	100%	0%	参加できるものは児童発達管理責任者を中心に参加しております。	今後も参加していきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	療育後のフィードバックの時間を多めにとることで、保護者の方と密にコミュニケーションを取っています。	今後も変わらず行っていきます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	フィードバック時に行っています。	保護者のニーズを伺い、イベントを開くことも検討します。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	契約時に行っております。	引き続き丁寧に説明を行ってまいります。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	フィードバック時にお伺いしてから作成しています。	引き続き丁寧にヒアリングしていきます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	必ず行っています。	引き続き行っていきます。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	ご来所時やフィードバック時にお伺いしています。	引き続き十分にお話しできる機会を作っていきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	70%	30%	まだできておりませんが必要に応じて検討していきます。	今後行う予定です。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	行っております。苦情があった場合、解決担当につなげて迅速に対応するように努めています。	引き続き保護者の方の対応や全スタッフへの周知など迅速に対応していきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	Instagram、HPのブログ等で行っています。	引き続き日々の活動の様子をアップしていきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	鍵付き書庫で個人情報は管理しています。	引き続き留意していきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	分かりやすい伝達方法で個別に対応しています。	引き続き保護者の方やお子様話しやすい環境を作れるように努めていきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	100%	0%	昨年末にダンスイベントを開催しました。	今後も地域に開かれたイベントの開催を検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアルは作成し、契約時に説明し、保護者室に掲示してあります。	訓練も今後行っていきます。
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	3月に行う予定で準備しています。	定期的に年2回開催する予定です。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	契約時に確認し、スタッフ間で共有しています。	緊急時の対応を引き続き迅速に対応できるようにスタッフ間で話し合っています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	飲食は基本的にしていません。また、イベント時などにお菓子を配る時のために、アレルギー同意書頂いています。	飲食を伴うイベントの際は細心の注意を払って対応していきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	作成しています。まだ訓練できておりませんが、必要な訓練は保護者に説明し、行う予定です。	安全管理を充分配慮し療育を行ってまいります。

非常時等の対応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	緊急連先等をご契約時に確認しています。	さらに取り組み内容が家族に周知できるよう工夫していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	スタッフ間で共有し、再発防止に向け話合っています。	スタッフ間で研修し、再発防止に努めていきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	研修を年2回行っています。	スタッフ間でも密に話し合っています。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	契約時に保護者に説明し、了解を得ています。	引き続き丁寧に説明し、ご理解いただけるように努めていきます。